

**Provii!!**  
ご利用マニュアル  
(Vault機能)

令和6年9月18日



株式会社フライトソリューションズ  
Flight Solutions

---

## 目次

1. はじめに	3
2. システム概要	3
3. 制限事項	4
4. 処理内容	5
4.1. 停止ユーザー検知	5
4.2. エクスポート	5
4.3. アップロード	6
4.4. 処理結果通知メール	6
5. 初期設定	7
5.1. Drive SDKの設定	7
5.2. Vault APIの認証設定	8
5.3. Vault Settings画面の設定	11
6. ご利用方法	13
6.1. Vault Exports	14
6.2. Vault Completed	18
6.3. Vault User Progress	19
7. 問い合わせ先	20

## 1. はじめに

このたびは、弊社のサービスであるProvi!!!（以下、当アプリケーション）をお申込みいただき、誠にありがとうございます。

今後もお客様の満足を第一と考え、製品及びサービスを提供することで、皆様のお役に立てるよう努力してまいります。

本マニュアルでは、Vault機能の詳細について記載しております。  
「[利用マニュアル\(共通編\)](#)」をご確認のうえ、本マニュアルをご参照ください。  
また、別機能の詳細については、各機能マニュアルをご確認ください。

Vault機能をご利用いただくにはオプション契約が必要となります。  
オプション契約につきましては弊社サポート窓口までお問い合わせください。

## 2. システム概要

当アプリケーションのVault機能は、“Google Workspace™”ユーザーの状態から停止ユーザーを検知し、Google Vaultを利用して自動的にメールデータをバックアップするクラウドサービスとなります。

退職者のメールデータをバックアップする際などに利用可能です。

※Google Vaultでは記録保持のためユーザーのデータを抽出し、エクスポートファイルとして生成します。

エクスポートファイルはGoogle Vault>案件>案件名「fsc\_vault」>エクスポート項目に出力されます。案件「fsc\_vault」は自動で作成されます。

「[5. 初期設定](#)」を実施後、Vault処理では以下の処理が定期的に実行されます。  
処理の詳細は「[4. 処理内容](#)」をご確認ください。

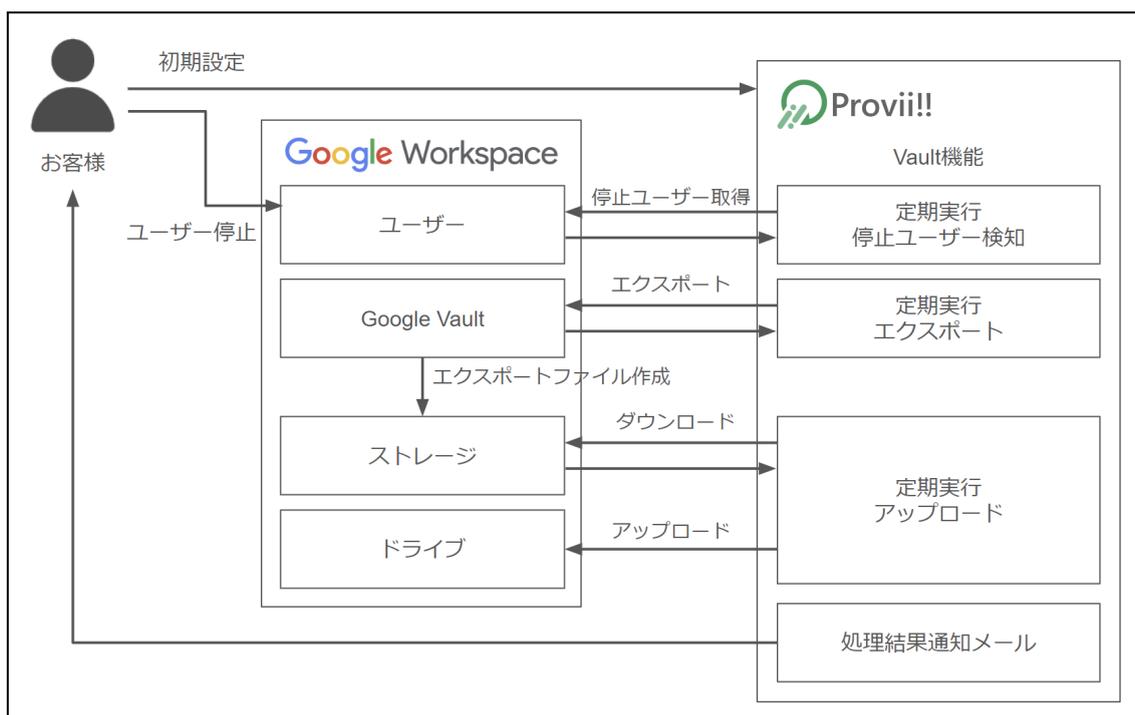
処理	内容	実行時間(※1)
①停止ユーザー検知	“Google Workspace™”から停止ユーザーを検知する	10:00
②エクスポート	検知した停止ユーザーのメールをGoogle Vaultを使ってエクスポートする	12:00~7:00 (※2)
③アップロード	エクスポートファイルを取得し、初期設定で指定したGoogleドライブにアップロードする	12:00~7:00 (※2)
④処理結果通知メール	前日の処理結果を集計してメールを送信する	9:00

(※1) 実行時間を変更したい場合は、弊社サポート窓口へご相談ください。

(※2) 実行時間内で、繰り返し実行されます。

## 処理の概要図

処理の流れは以下のようになります。



## 3. 制限事項

- Vault機能の利用につきましてはオプション契約が必要となります。
- Vault機能ではGoogle Vaultを利用します。”Google Workspace™”の契約プランがGoogle Workspace Enterprise、Google Workspace Business、Google Workspace for Education、Drive Enterpriseであるか、ユーザーごとにGoogle Vaultのライセンスを購入している必要がございます。

Google Workspace™は、Google LLCの商標です。

## 4. 処理内容

Vault機能の処理内容となります。  
各画面の項目やステータスについては「[6. ご利用方法](#)」をご確認ください。

### 4.1. 停止ユーザー検知

Google Workspaceから停止ユーザーを検知します。  
検知されたユーザーがVault機能の処理対象となります。

対象になる停止ユーザーの条件

- Googleにログインしたことがあるユーザー
- 前回の停止ユーザー検知処理以降に停止されたユーザー

※当アプリケーションでは一つ前の実行時の停止ユーザー情報を保存しています。  
※停止していたユーザーを再開させ、再び停止にした場合、再度処理中データに追加されることがあります。

### 4.2. エクスポート

Google Vaultを利用して、検知された停止ユーザーのデータをエクスポートファイルとして生成します。

エクスポートの分割

エクスポートファイルは初期設定で指定した期間で分割されます。  
エクスポートファイルが3GBを超える場合、自動で対象期間を半分に分割し、再度エクスポートが自動で実行されます。

---

### 4.3. アップロード

エクスポート処理にて生成されたエクスポートファイルをダウンロードし、ドライブへアップロードします。

エクスポートが終わっていないデータのアップロード処理はスキップします。

#### ドライブのアップロード先

アップロード先のフォルダは、初期設定にてドライブIDを用いて指定します。

エクスポート名の登録日に該当する以下階層のフォルダにファイルをアップロードします。

階層: 指定フォルダ > 実行年フォルダ > 実行月フォルダ > エクスポートファイル

※実行年、実行月フォルダは処理時に自動で作成されます。

### 4.4. 処理結果通知メール

初期設定にて指定したメール宛先へ、前日の処理結果を集計したものを送信します。

以下に該当するアカウントと件数が記載されます。

- 完了
- 処理中
- エラー

## 5. 初期設定

Vault機能を利用するための初期設定となります。

※必ず「[利用マニュアル\(共通編\)](#)」に記載の初期設定を行ったうえで、本設定を実施してください。

### 5.1. Drive SDKの設定

Vault機能を利用する前に、Google Workspaceの管理コンソールから設定を行う必要があります。

#### 【設定手順】

1. Google Workspaceに特権管理者アカウントでログインし、管理コンソールへアクセスします。  
(URL: <https://admin.google.com/>)
2. サイドメニューから、「アプリ > Google Workspace > ドライブとドキュメント」を選択し、「機能とアプリケーション」を押下します。
3. Drive SDKの設定を許可して、保存します。



## 5.2. Vault APIの認証設定

Vault APIの認証のためにGoogle Workspaceの管理コンソール上で[ドメイン全体の委任設定](#)をしていただく必要があります。

### 【設定手順】

1. 当アプリケーションへログイン後、サイドメニューからVault Settingsを押下し、Vault Settings画面へ遷移します。
2. [CLIENT ID]ボタンを押下して、Vault API認証に利用するクライアントIDをコピーします。

※クライアントIDは後続の手順で利用します。



3. Google Workspaceに特権管理者アカウントでログインし、管理コンソールへアクセスします。

(URL: <https://admin.google.com/>)

4. サイドメニューから、「セキュリティ > アクセスとデータ管理 > APIの制御」を選択し、「ドメイン全体の委任を管理」を押下します。



5. 「新しく追加」を押下します。



6. 新しいクライアントIDを追加にて、以下を入力し、[承認]を押下します。

項目名	設定値
クライアントID	手順2でコピーしたクライアントID
OAuthスコープ	以下をそのままコピー&ペースト  https://www.googleapis.com/auth/admin.directory.user.readonly, https://www.googleapis.com/auth/ediscovery, https://www.googleapis.com/auth/devstorage.read_only, https://www.googleapis.com/auth/drive

※Provi!!!解約後は追加した設定を削除してください。

### 5.3. Vault Settings画面の設定

バックアップデータ格納場所や自動実行時のユーザーを設定します。

#### 【設定手順】

1. 当アプリケーションへログイン後、サイドメニューからVault Settingsを押下し、Vault Settings画面へ遷移します。

Vault Settings

EXPORT COMPLETED PROG

共通

Vault API認証用のクライアントIDをコピーします。Vaultマニュアルに従って初期設定を行ってください。

CLIENT ID

実行ユーザー ※Googleの特権管理者を指定して下さい。

ドライブID ※ドライブIDのフォルダにアーカイブデータが保存されます。実行ユーザーが編集権限を持つフォルダのドライブIDを指定してください。

出力地域

ANY

メール宛先 ※指定したメールアドレスにVaultの実行結果がメール送信されます。メールアドレスはカンマ区切りで複数指定出来ます。

✓ メール抽出処理を有効にする ※チェックがオフの場合、Vaultのメール抽出処理は実行されません。

メール抽出

下書きを除外

False

ファイル形式

MBOX

情報保護モードのコンテンツを含める

False

分割期間 ※以下の範囲で分割してファイルを作成します。指定した期間のアーカイブファイルのサイズが、上限（原則3GB）を超えた場合自動で期間を縮めて再実行されます。

12ヶ月

保存

2. 必須項目に適宜値を設定します。

項目名	説明
実行ユーザー	<b>必須。</b> 当アプリケーションにログイン済みの特権管理者のメールアドレスを入力してください。
ドライブID	<b>必須。</b> ドライブIDを入力してください。 ※ドライブのURLのスラッシュから後ろ部分がIDです。 https://drive.google.com/drive/folders/[ドライブID] ※マイドライブ、共有ドライブ、どちらも設定可能です。 ※実行ユーザーにアクセス権がある必要があります。

項目名	説明
出力地域	Google Vaultのエクスポート出力先地域を以下から選択してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● EXPORT_REGION_UNSPECIFIED: 地域を指定しない (推奨)</li> <li>● ANY: 任意の地域</li> <li>● US: アメリカ合衆国地域</li> <li>● EUROPE: ヨーロッパ地域</li> </ul>
メール宛先	処理結果通知メールを送信するメールアドレスを入力してください。 ※空欄の場合、実行ユーザー宛にメールを送信します。
メール抽出処理を有効にする	チェックをオンにした場合、Vault処理(メール出力処理)が実行されます。
下書きを除外	下書きメールを含まない場合はTrueにしてください。
ファイル形式	ファイルの形式を選択してください。
情報保護モードのコンテンツを含める	情報保護モードのメールをエクスポートに含む場合はTrueにしてください。 ※ドメイン外から情報保護モードで受信したメールは、書き出しが行えません。詳しくは下記をご参照ください <a href="https://support.google.com/vault/answer/6127699#confidential-mode">https://support.google.com/vault/answer/6127699#confidential-mode</a>
分割期間	エクスポートファイルのサイズを抑えるため、データ抽出の期間を分割します。ファイルサイズによるダウンロードエラーが多い場合は期間を短くしてください。

※利用中に設定を変更した場合は、新しい停止ユーザーから変更値が適応されます。すでにVault Exports画面に登録されているデータには適応されません。

3. 設定を変更後[保存]ボタンを押下します。
4. 確認画面の[OK]を押下すると設定が登録されます。

OKを押すと保存します

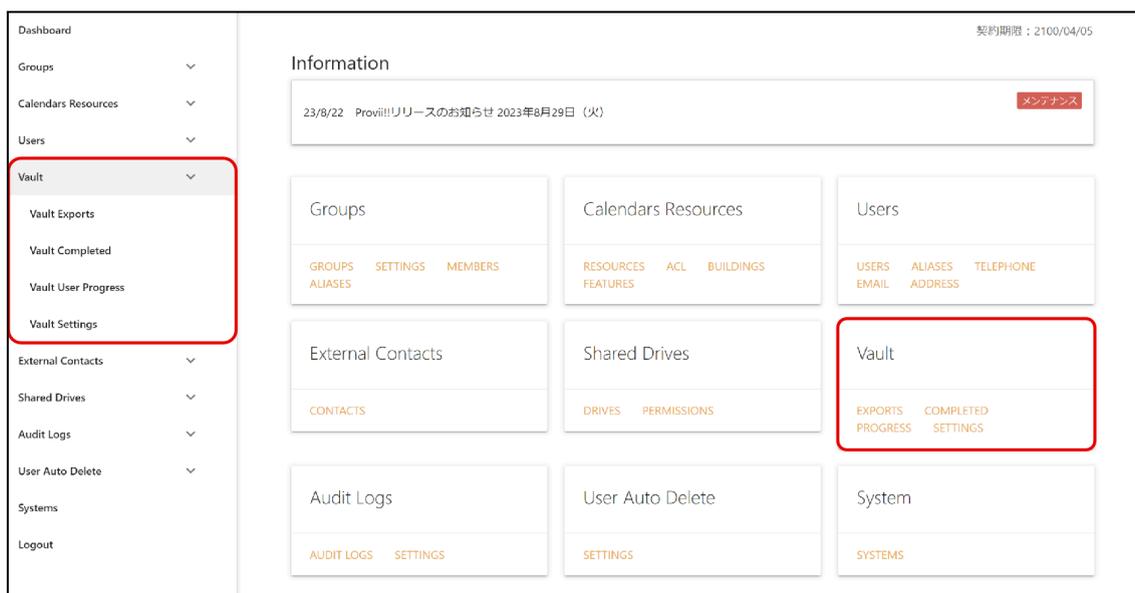
キャンセル
OK

## 6. ご利用方法

Vault機能の利用方法です。

サイドメニューまたはDashboard画面のVaultカードのオレンジ色のリンクから、各画面へ遷移できます。

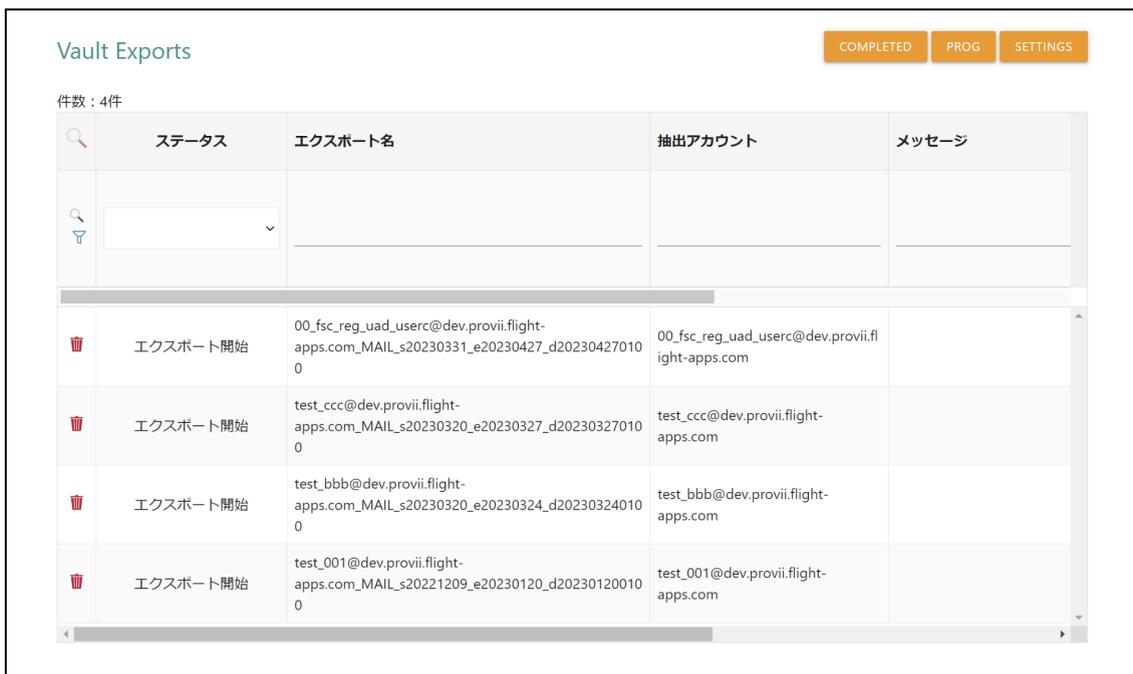
※オプション契約をしていない場合は、Vaultカードが非活性になり、Vault機能は使用できません。



※画像は 2023/8/23 時点のものです。

## 6.1. Vault Exports

Vault Exports画面ではVault処理中のファイルを一覧で確認することができます。



The screenshot shows the 'Vault Exports' interface. At the top right, there are three buttons: 'COMPLETED', 'PROG', and 'SETTINGS'. Below the title, it says '件数: 4件'. The main area is a table with the following columns: 'ステータス', 'エクスポート名', '抽出アカウント', and 'メッセージ'. There is a search icon and a filter icon on the left side of the table. The table contains four rows of export records, each with a trash icon in the status column.

ステータス	エクスポート名	抽出アカウント	メッセージ
エクスポート開始	00_fsc_reg_uad_userc@dev.provii.flight-apps.com_MAIL_s20230331_e20230427_d20230427010	00_fsc_reg_uad_userc@dev.provii.flight-apps.com	
エクスポート開始	test_ccc@dev.provii.flight-apps.com_MAIL_s20230320_e20230327_d20230327010	test_ccc@dev.provii.flight-apps.com	
エクスポート開始	test_bbb@dev.provii.flight-apps.com_MAIL_s20230320_e20230324_d20230324010	test_bbb@dev.provii.flight-apps.com	
エクスポート開始	test_001@dev.provii.flight-apps.com_MAIL_s20221209_e20230120_d20230120010	test_001@dev.provii.flight-apps.com	

リソース情報の一覧画面には以下の機能があります。  
本機能は他画面と共通となっています。

### フィルタ

- 左側の大きい虫眼鏡マークを押下すると、フィルタの表示/非表示を切り替えます。
- 項目名の下の入力欄にキーワードを入力もしくは選択し、左側の小さい虫眼鏡マークを押下すると絞り込みを実行します。

※キーワードは部分一致で検索されます。

※キーワードを複数項目設定するとAND検索になります。

- 左のロートマークを押下するとフィルタの値がリセットされます。

### ソート機能

- 項目名を押下するとソートを行います。

※複数項目のソートは行うことができません。

## ボタン

Vault機能の各画面へ遷移するボタンです。  
※画面ごとに表示されているボタンは異なります。

- EXPORTボタン: Vault Exports画面に遷移します。
- COMPLETEDボタン: Vault Completed画面に遷移します。
- PROGボタン: Vault User Progress画面に遷移します。
- SETTINGSボタン: Vault Settings画面に遷移します。

## データ削除機能

行単位でデータの削除を行う機能です。  
不要なデータは以下の手順で削除をお願いいたします。

### 【削除手順】

1. 削除したいデータの左側にあるゴミ箱マークを押下します。

	ステータス	エクスポート名	抽出アカウント
			
	<input type="text"/>		
	エクスポートエラー		.flight-apps.com

2. 確認画面で[OK]を押下すると、指定のデータが削除されます。

resource-02.flight-apps.com の内容  
エクスポート処理を削除してよろしいですか？

## Vault Exports画面の内容

検知した停止ユーザーの処理中データがファイル単位で表示されます。

項目	内容
ステータス	処理状況
エクスポート名	エクスポートファイルの名前 ユーザー名_データ種別_開始日_終了日_登録日
抽出アカウント	エクスポート対象のユーザーアドレス
メッセージ	エラーメッセージを表示
データ種別	エクスポート対象のデータ
対象期間(開始)	エクスポート対象の開始日
対象期間(終了)	エクスポート対象の終了日
更新日	ステータスを更新した日付

## ステータス

ステータスには以下の種類があります。

アップロードが完了したデータは、Vault Completed画面へ表示されます。

ステータス	説明	備考
エクスポート待機	エクスポート処理対象	
エクスポート開始	Google Vaultにデータの書き出しをリクエスト	
エクスポート中	Google Vaultでデータを書き出し中	
ダウンロード中	書き出し完了したファイルをダウンロード中	
アップロード中	ドライブへアップロード中	
エクスポートエラー(※)	データの書き出しが失敗 エクスポート処理対象	翌日のエクスポート処理で再実行されます
ダウンロードエラー	ダウンロードが失敗 アップロード処理対象	翌日のアップロード処理で再実行されます
アップロードエラー	アップロードが失敗 アップロード処理対象	翌日のアップロード処理で再実行されます

---

(※)エクスポートエラーが発生し、下記のメッセージが表示されていた場合は、再実行ではエラーが解消されません。内容に応じた対応をお願いいたします。

エクスポート完了前にユーザーが削除された場合

<HttpError 400 when requesting ~ ""Emails do not exist: [メールアドレス]"">

該当ユーザーの復元後、再度停止状態にすることでエラーが解消します。  
データが不要な場合は、データ削除機能にて削除を行ってください。

**Google Vaultライセンスが不足している場合**

<HttpError 400 when requesting ~ Details: "Users are not licensed: [メールアドレス]">

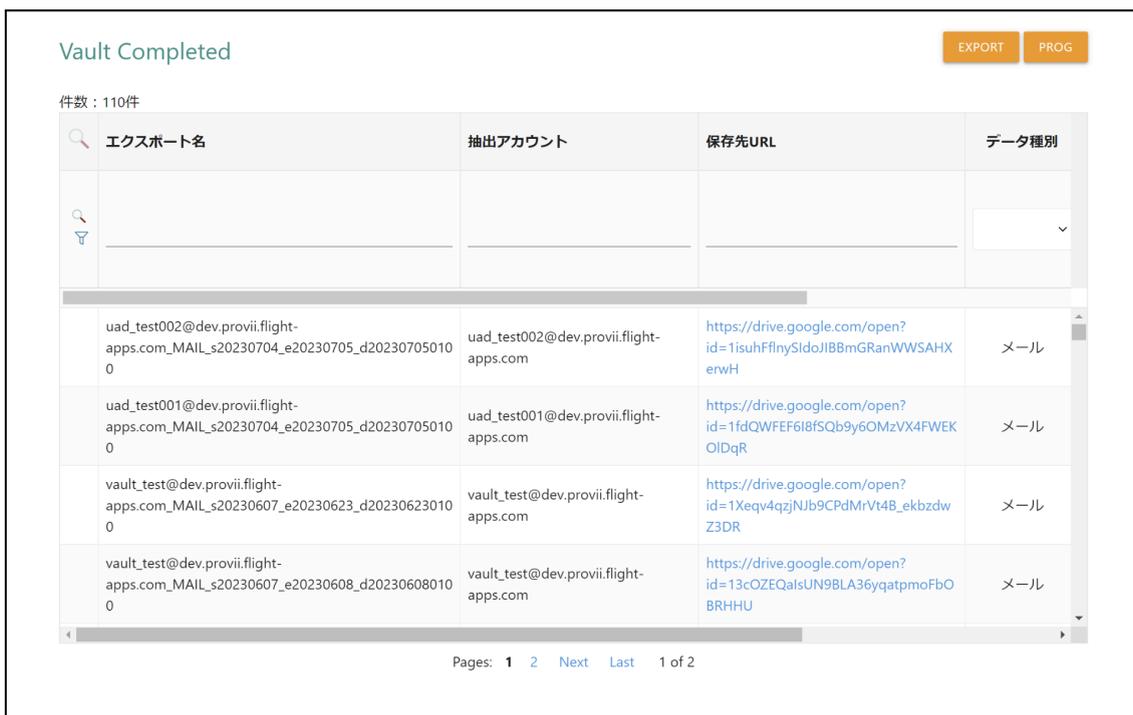
Vaultライセンスが不足している場合や該当ユーザーにGoogle Vaultが利用可能なライセンスが割り当てられていない場合に発生します。

該当ユーザーにVaultライセンスを割り当てることで、エラーが解消します。  
データが不要な場合は、データ削除機能にて削除を行ってください。

※ライセンスの割り当て直後は、反映遅延によりエラーが発生する可能性があります。  
数日経過後も引き続きエラーが発生している場合は、弊社サポート窓口までお問い合わせください

## 6.2. Vault Completed

Vault Completed画面ではVault処理が完了したファイルを一覧で確認することができます。



The screenshot shows the 'Vault Completed' interface. At the top right, there are 'EXPORT' and 'PROG' buttons. Below the title, it indicates '件数: 110件'. A search icon is present on the left. The main table has four columns: 'エクスポート名', '抽出アカウント', '保存先URL', and 'データ種別'. The table contains four rows of data, each representing an export record. At the bottom, there is a pagination control showing 'Pages: 1 2 Next Last 1 of 2'.

エクスポート名	抽出アカウント	保存先URL	データ種別
uad_test002@dev.provii.flight-apps.com_MAIL_s20230704_e20230705_d20230705010	uad_test002@dev.provii.flight-apps.com	<a href="https://drive.google.com/open?id=1isuhFfInySlidoJlBBmGRanWWSAHXerwH">https://drive.google.com/open?id=1isuhFfInySlidoJlBBmGRanWWSAHXerwH</a>	メール
uad_test001@dev.provii.flight-apps.com_MAIL_s20230704_e20230705_d20230705010	uad_test001@dev.provii.flight-apps.com	<a href="https://drive.google.com/open?id=1fdQWFEF6i8fSQb9y6OMzVX4FWEKOlDqR">https://drive.google.com/open?id=1fdQWFEF6i8fSQb9y6OMzVX4FWEKOlDqR</a>	メール
vault_test@dev.provii.flight-apps.com_MAIL_s20230607_e20230623_d20230623010	vault_test@dev.provii.flight-apps.com	<a href="https://drive.google.com/open?id=1Xeqv4qzjNjb9CPdMrVt4B_ekbzdWZ3DR">https://drive.google.com/open?id=1Xeqv4qzjNjb9CPdMrVt4B_ekbzdWZ3DR</a>	メール
vault_test@dev.provii.flight-apps.com_MAIL_s20230607_e20230608_d20230608010	vault_test@dev.provii.flight-apps.com	<a href="https://drive.google.com/open?id=13cOZEQalsUN9BLA36yqatpmoFbOBRHHU">https://drive.google.com/open?id=13cOZEQalsUN9BLA36yqatpmoFbOBRHHU</a>	メール

本画面の操作はVault Exports画面と同様です。

### Vault Completed画面の内容

Vault処理が完了したデータがファイル単位で表示されます。

項目	内容
エクスポート名	エクスポートファイルの名前 ユーザー名_データ種別_開始日_終了日_登録日
抽出アカウント	エクスポート対象のユーザーアドレス
保存先URL	データの保存先
データ種別	エクスポート対象のデータ
対象期間(開始)	エクスポート対象の開始日
対象期間(終了)	エクスポート対象の終了日
更新日	ステータスを更新した日付

### 6.3. Vault User Progress

Vault User Progress画面ではユーザーごとのVault処理の進捗状況を一覧で確認することができます。

The screenshot shows the 'Vault User Progress' interface. At the top right, there are 'EXPORT' and 'COMPLETED' buttons. Below the title, it says '件数: 21件'. The main table has the following columns: '抽出アカウント', 'データ種別', '処理開始日', '処理終了日', '進捗状況 (完了/全件)', and '未完了データ有無'. The table contains several rows of data, including email addresses like '00\_fsc\_reg\_uad\_user\_c@dev.provii.flight-apps.com' and 'admin@dev.provii.flight-apps.com', with their respective progress and completion status.

抽出アカウント	データ種別	処理開始日	処理終了日	進捗状況 (完了/全件)	未完了データ有無
00_fsc_reg_uad_user_c@dev.provii.flight-apps.com	メール		2023-06-02	2 / 2	無
00_fsc_reg_uad_usera@dev.provii.flight-apps.com	メール		2023-04-27	2 / 2	無
00_fsc_reg_uad_userb@dev.provii.flight-apps.com	メール		2023-04-27	3 / 3	無
00_fsc_reg_uad_userc@dev.provii.flight-apps.com	メール			1 / 2	有
0307deleted@dev.provii.flight-apps.com	メール		2023-03-10	1 / 1	無
admin@dev.provii.flight-apps.com	メール		2023-01-17	84 / 84	無
jiro@dev.provii.flight-apps.com	メール		2023-05-02	2 / 2	無

本画面の操作はVault Exports画面と同様です。

#### Vault User Progress画面の内容

Vault処理の進捗状況がユーザー単位で表示されます。

項目	内容
抽出アカウント	対象のユーザーアドレス
データ種別	対象のデータ種別
処理開始日	停止ユーザー検知処理にて検知された日
処理終了日	対象データ全ての処理が完了した日 ※未完了データがある場合、日付は表示されません。
進捗状況(完了)	対象データの処理が完了した件数 ※完了データはVault Completed画面にて確認できます。
進捗状況(全件)	対象データの全件数
未完了データ有無	処理が未完了のデータがある場合は「有」となります。 ※未完了データはVault Exports画面にて確認できます。

---

## 7. 問い合わせ先

操作が継続不可能な状況に陥った場合や、操作や対応方法が分からない状態に陥った等のトラブルが起きた際は、お手数ですが下記の弊社サポート窓口までご連絡ください。

※ お問い合わせ内容によっては対応まで日数をいただく場合があります。

弊社サポート窓口 : provii@flight.co.jp

営業時間: 平日 10時-18時